

留学レポート

H.K

1月の10日から第二学期、私にとっては最後の学期が始まりました。前回の留学レポートでも言っていたかと思いますが、今学期はレベルが上がったので初めは授業についていくかとても不安でした。担当の先生も前学期とは変わって、しかもその先生は授業もテストも難しい先生との噂を聞いてとてもビビっていました。第1週目は確かにキツかったです。先生の話すスピードがとても速く、内容も難しく、語彙も一気に増えたので先が思いやられましたが、クラスの友達と助け合いながらなんとか授業もテストも乗り越えられました。一学期12週で、今4週が終わりました。三分の一がもう終わってしまったと思うと本当に時が経つのが速いと感じます。

フランスはイベント事が大好きなので毎月何かしらの行事があります。一月はガレット・デ・ロワというものでした。ガレットという円形のパイのようなものの中に陶器が入っていてそれを見つけた人がその日は王様になるというものです。一月は毎週のようにそれを食べて私は陶器を3つも引き当てました！とても可愛くて机に飾っています！2月はクレープを食べるシャランデールというものがありました。クレープを太陽に見立てて、冬の終わりと春の迎え入れ、今年の豊作や幸せを願うという意味があるそうです。もちろん、うちの行事大好きホストファミリーはたくさんクレープを作ってくれました！とてもおいしかったです。そういえば、フランスのクレープは日本と違って中にクリームや果物を基本的には入れずにジャムや砂糖だけというとてもシンプルなものです。初めは物足りない感じがしましたが今では慣れてしまいました。ですがやはり日本のクレープが恋しいです。そして2月14日はバレンタインデーでした！フランスのバレンタインは日本とは真逆で男の人から女の人へ、そしてチョコではなくバラの花を渡すのが一般的らしいです。町中に花束を持った男の人をたくさん見かけました。

2月11日からは2週間のバカンスで学校が休みでした。私はこの2週間でイタリアのベネチアとローマ、パリを観光しました。今回の旅行は私にとってとても特別なものでした。なぜかと言うと彼氏が日本から私に会いにきてくれたからです！2人でベネチアで開催された世界三大カーニバルのひとつである仮面カーニバルに行き、ローマ、パリを観光しとても特別な日々を過ごしました。またホストファミリーが彼を家に招待してくれたのでオルレアンにも来てくれて私のホストファミリーとも数日間一緒にいたのですが、私のホストファミリーと彼氏と私が一緒に食卓を囲んで話をするというのがとても不思議なものでとても楽しい良い思い出です。

帰国について年が明けてからよく考えているのですが、予定していたよりも早く帰ろうと思います。就活の関係で5月中には帰国する予定です。学期末試験が5月の第1週にあるので5月の第二週に帰国しようと考えています。ただまだ飛行機の変更ができてないので確定ではありませんがそろそろ帰国も近づいているので一応、現時点での報告をさせていただきます。



ルーブル美術館、凱旋門、コロッセオ



仮面カーニバル、ベネチア、ガレットデロワ